

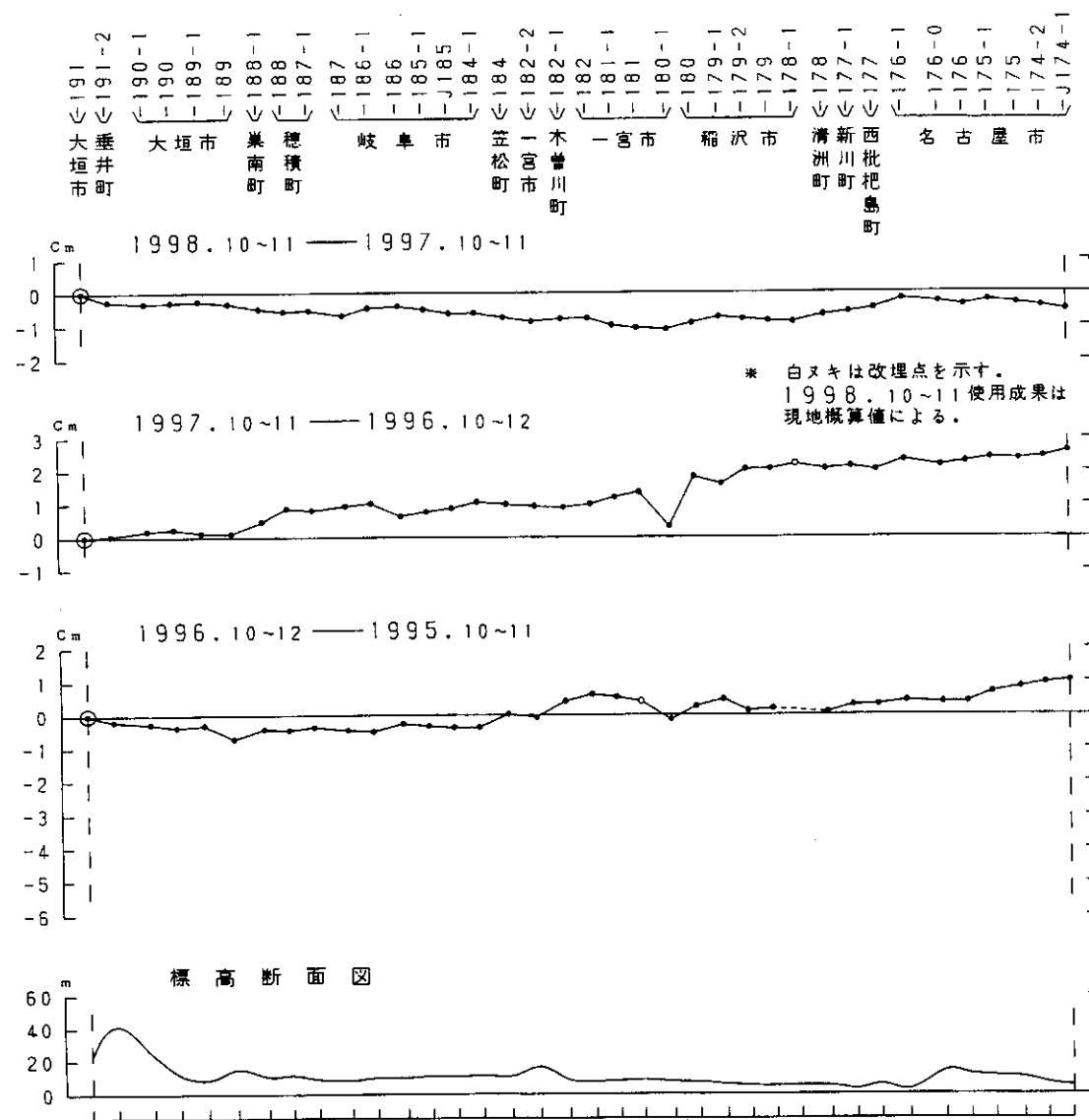
6－4 中部地方の地殻変動

Crustal Movements in the Chubu District

国 土 地 理 院
Geographical Survey Institute

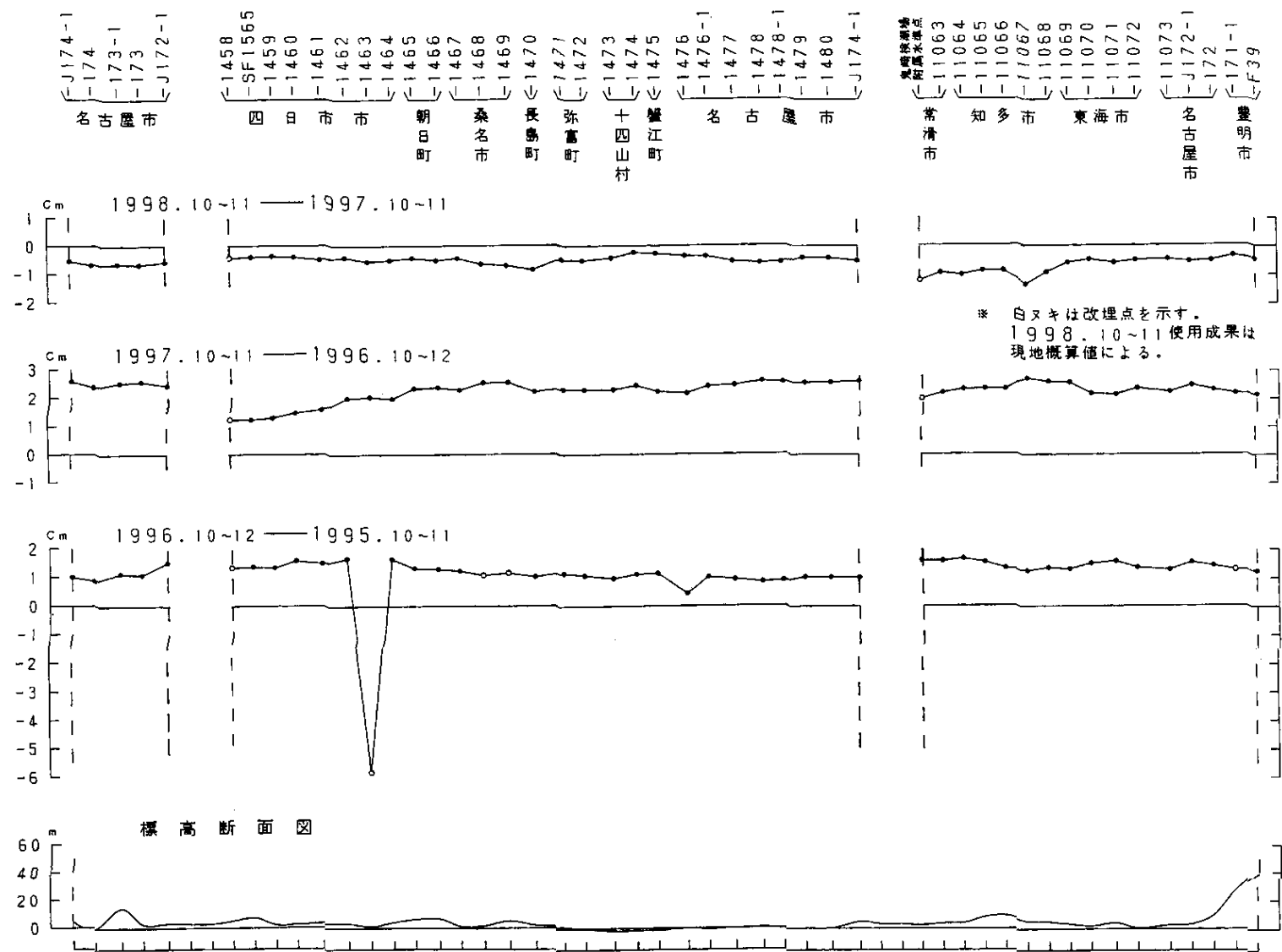
第1図は、中部地方の水準測量結果である。名古屋から岐阜を経て大垣に至る路線の最近3年間の結果を比較すると、1997年は大垣市が名古屋市に対して約3cm沈降していたが、1998年は大きな変動は見られない。伊勢湾の北岸の路線では最近3年間を通じて大きな変動はない。

第2図は、上高地付近のGPS連続観測結果である。1998年8月7日頃から上高地付近において地震活動が活発化した。この地域はGPS点間の距離が遠いため活動域内には常設のGPS点がなく、既設のGPS連続観測点間の基線長には活動に関係すると思われる変化は現れていない。10月1日に活動地域の中心部に近い地点に、GPS観測点を設置し連続観測を開始した。観測値に変動は現れていない。



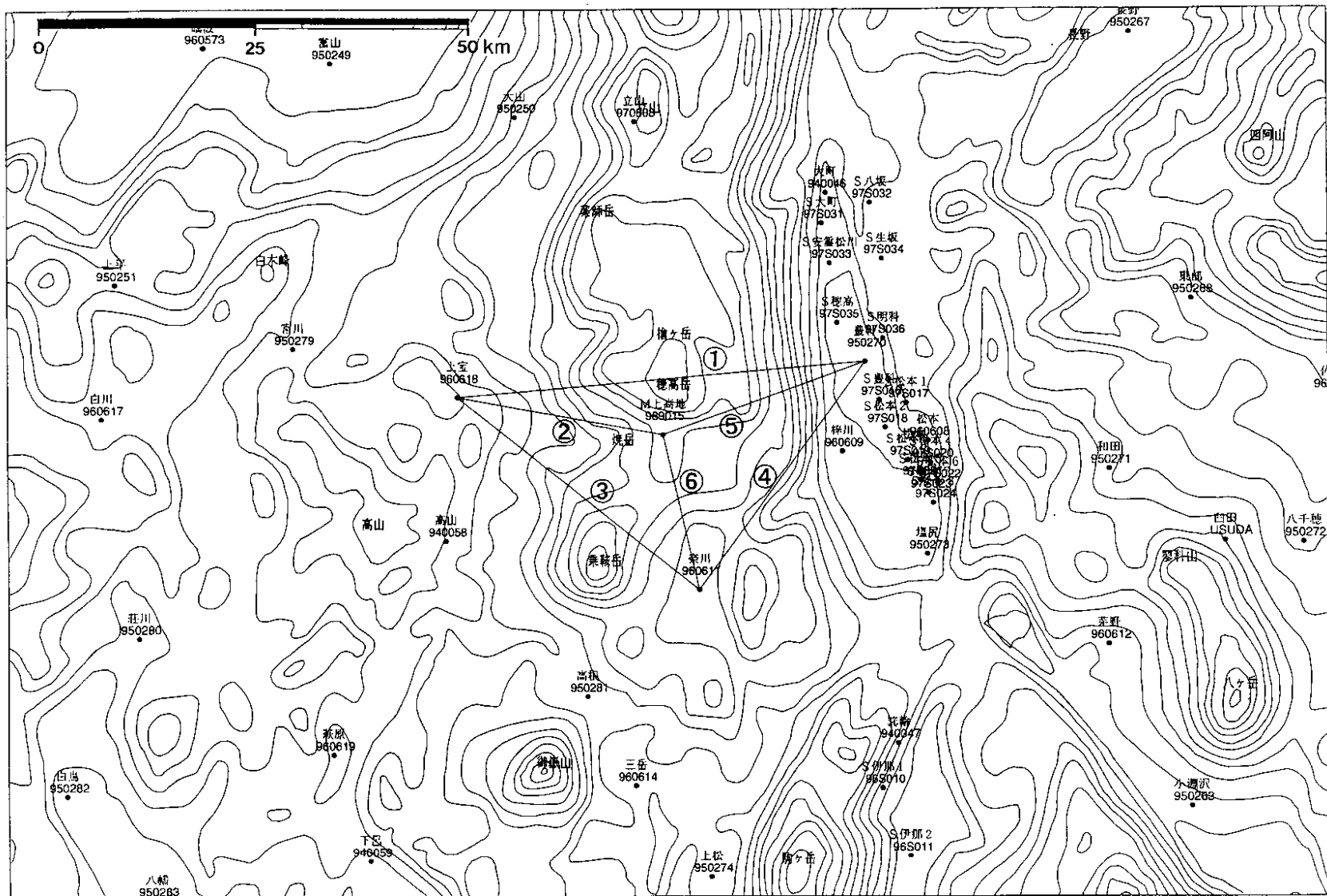
第1図(1) 中部地方における水準測量結果(1)

Fig.1(1) Results of precise leveling in the Chubu district (1).



第1図(2) 中部地方における水準測量結果(2)

Fig.1(2) Results of precise leveling in the Chubu district (2).



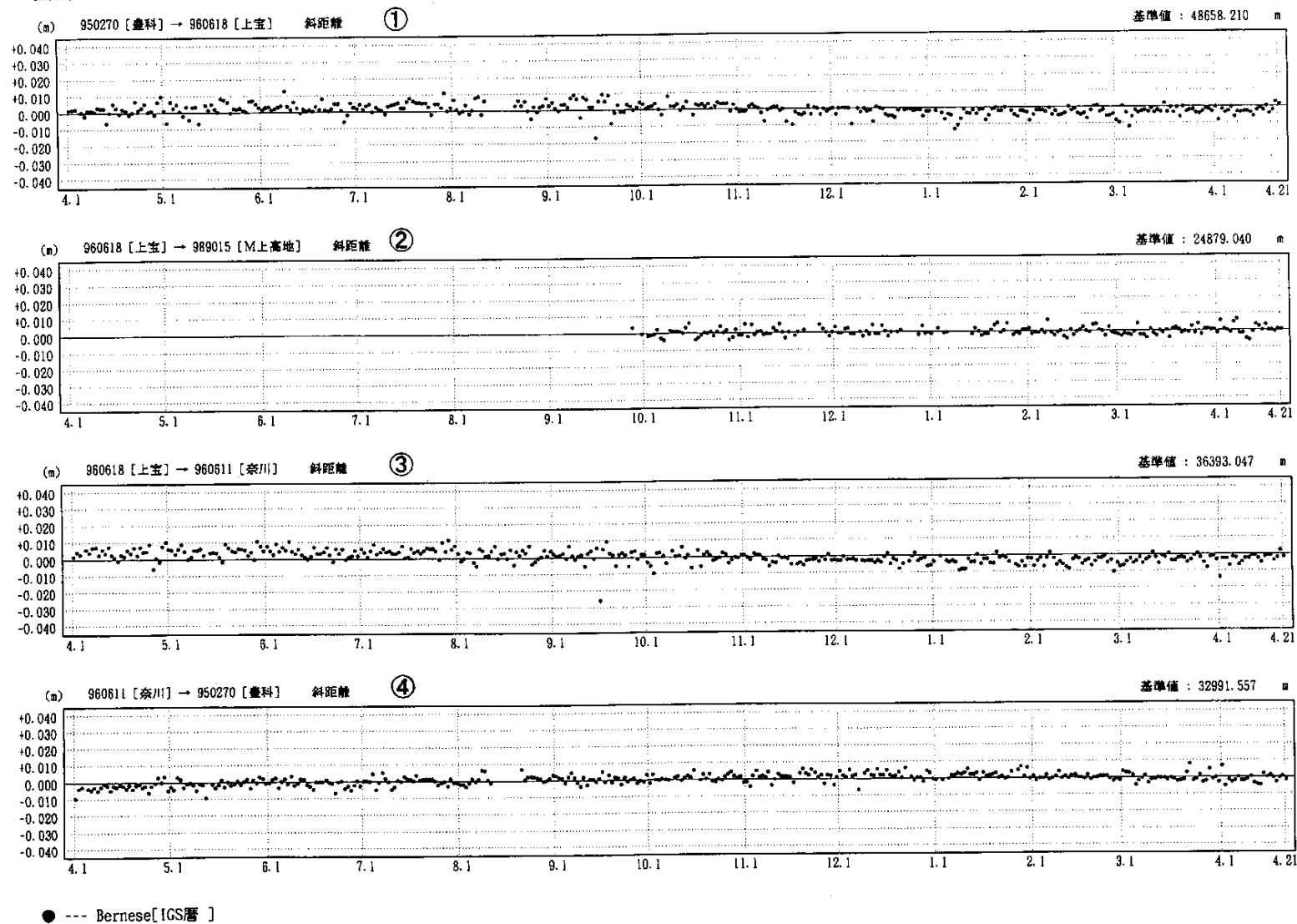
第2図(1) 上高地付近のGPS連続観測結果(1)

Fig.2(1) Results of GPS continuous measurements at Kamikochi (1).

期 間: 1998年4月1日 ~ 1999年4月21日
座標系: WGS84

基線長変化グラフ

精密暦



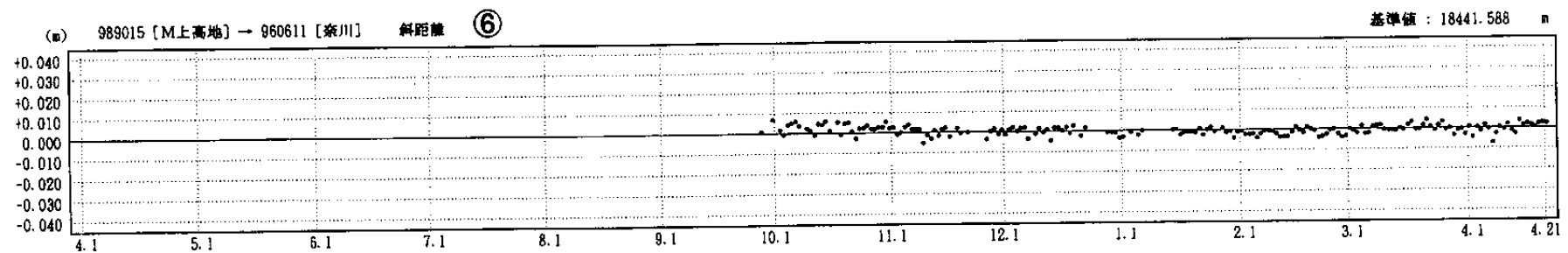
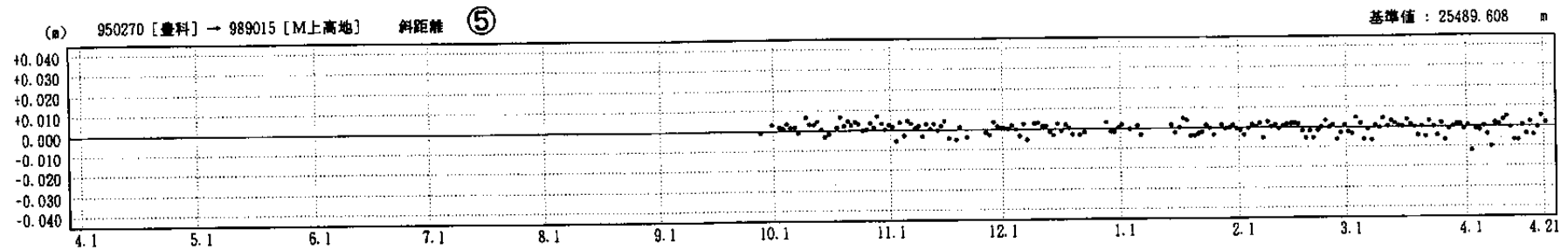
第2図(2) 上高地付近のGPS連続観測結果(2)

Fig.2(2) Results of GPS continuous measurements at Kamikochi (2).

期 間：1998年4月1日 ～ 1999年4月21日

基線長変化グラフ

精密暦



● --- Bernese[IGS暦]

第2図(3) 上高地付近のGPS連続観測結果(3)

Fig.2(3) Results of GPS continuous measurements at Kamikochi (3).